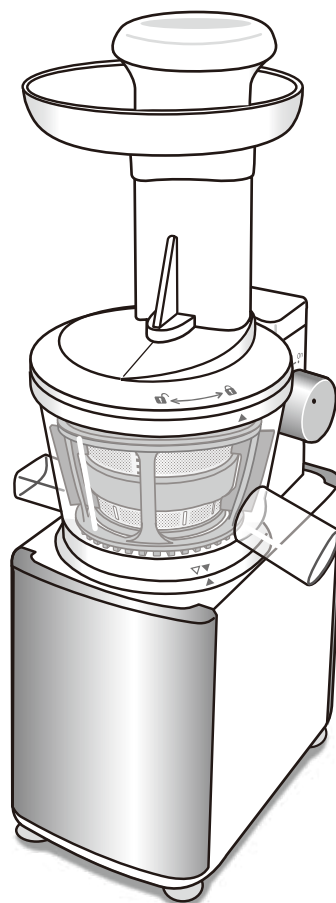
SIZE：182x257mm　厳守

スロージューサー

取扱説明書 家庭用

品番 EB-RM0210

もくじ

安全上のご注意 ………… P1～2
特徴 ………… P3
各部のなまえ ………… P4
セットのしかた ………… P5～7
ジュースを絞る ………… P8～9
知っておいてください ………… P9
お手入れのしかた ………… P10～11
故障かな？と思ったら ………… P12
食材について ………… P13
仕様 ………… P14

この度は「スロージューサー」をお買上げ頂き、ありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項及び警告事項について詳しく記載しています。本製品をご使用前には、必ず取扱説明書をよくお読み頂き、内容を十分にご理解された上で事故が起こらぬように記載内容に従って正しくご使用願います。
本製品は一般家庭用に開発された商品です。事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。
またこの取扱説明書は、一度お読みになった後も必要時にいつでもご確認できるように、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。
製品改良のため予告なくデザイン・仕様を一部変更する場合があります。予めご了承願います。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

■安全にご使用いただくために

①取扱説明書に記載されていない方法や、一般家庭用以外(業務用など)でのご使用や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因となります。絶対におやめください。
②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用はお避けください。

⚠ 警告

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に改造、分解、修理をおこなわない
●火災や感電、けがの原因になります。
※修理はお買上げの販売店にてご相談ください。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかた (エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きな電力を使う機器と併用するたこ足配線) や交流 100V 以外では使わない
●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに、接続している機器の損傷の恐れがあります。

電源コードを束ねたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、傷付けたり、高温部に近づけたり、加工したり、はさみ込んだりしない
●傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込み傷んだプラグやゆるんだコンセントは使わない
●感電やショート、発火の恐れがあります。

禁止

濡れた手で電源プラグや電源ダイヤルを触らない
●感電やけがの恐れがあります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしないまた、おもちゃとして絶対に使わせない
●感電やけがの原因になります。

本体を丸洗いしたり、水に浸けたり水をかけたりしない
●ショートによる感電の原因になります。

運転中にふたを開けたり、投入口やジュース注ぎ口、絞りかす排出口に、指やスプーン、はしなどの異物を突っ込んだり、異物を入れて運転しない
●けがや故障の原因になります。

必ず守る

異常 (異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど）がある時には、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する
●異常のまま使い続けると、発煙・火災感電やけがに至る恐れがあります。
※修理はお買上げの販売店にてご相談ください。

⚠ 警告

必ず守る

電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ずプラグ部分を持って抜く

●断線やスパークして発火の原因になります。

使用に際しての、組立て、分解及びお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。

必ず守る

電源コードが異常に熱くなる時は、使用を中止する

●ショートによる発火の恐れがあります。

電源プラグのプラグ部分に付いたゴミやほこりは、定期的に乾いた布で取り除く

●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

⚠ 注意

禁止

業務用や使用目的以外に使わない

不安定な場所で使用しない

●落下によるけがや製品の破損の原因になります。

本体を倒したり、強い衝撃を与えない

●破損の原因になります。

水のかかる場所や火気の近くで使用しない

●変色や変形、感電、火災の原因になります。

壁や家具の近くで使用しない

●壁や家具の汚れの原因になります。

運転中にふたを開けたり、本体を移動させない

●けがや破損の原因になります。

穀物粉砕用に使用しない

柿、桃のような固い種があるものは、そのまま投入しない

●破損の原因になります。

カラ(食材なし)の状態で運転をしない

●破損の原因になります。

禁止

直射日光で高温になる場所に放置しない

●故障や色あせ、熱による変形の原因になります。

殺虫剤や掃除用のスプレーをかけない

●変色や変形の原因になります。

必ず守る

丈夫で安定した水平な場所に置く

●騒音や振動、ガタ付きの原因になります。

使用時以外は、電源ダイヤルを「Off」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜く

●絶縁劣化などで感電や漏電、火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜き差しする時は、必ず電源ダイヤルを「Off」の状態にしておこなう

●けがや感電の原因になります。

本体を移動する際は、本体部分を持って移動する

●ふたやタンクの突起(ジュース注ぎ口、絞りかす排出口)を持って移動しない。外れて破損やけがの原因になります。

水煮した大豆、バナナ、アボカドなどは水分が少ないため、水や牛乳と一緒に投入口に入れてください。水や牛乳と一緒に投入しないとうまくジュースになりません。

○食材によっては、すべてがジュースと絞りかすに分かれず、絞りかすがフィルター内に残ることがあったり、ジュースが分離することがあります。
○バナナ、キウイ、いちごなどの果物は、果肉成分が絞りかすの方に多く含まれることがあります。
○水煮した大豆など食材によっては、使用後タンクが外れにくい場合があります。
○食材の鮮度や収穫時期によって、出来上がるジュースの量は変わります。

特　徴

このスロージューサーは、金属の刃を使わず
樹脂製スクリューで、石臼のように
ゆっくりと食材を押しつぶす
低速圧縮絞りのジューサーです。

1 美味しい！

1 分間に 60 回転という低速圧縮絞りのため、ジュースに空気の混入が少なく、味が濃厚で素材本来の味や風味をそのまま生かします。
又、時間が経っても分離しません。

2 いろいろな食材を絞れる

桃やキウイ、パイナップルといった、水分が少なく果肉の多い果物、しょうがなどの繊維が多く固い食材、コーンや豆の水煮などの小さな粒状の食材なども絞ることができます。

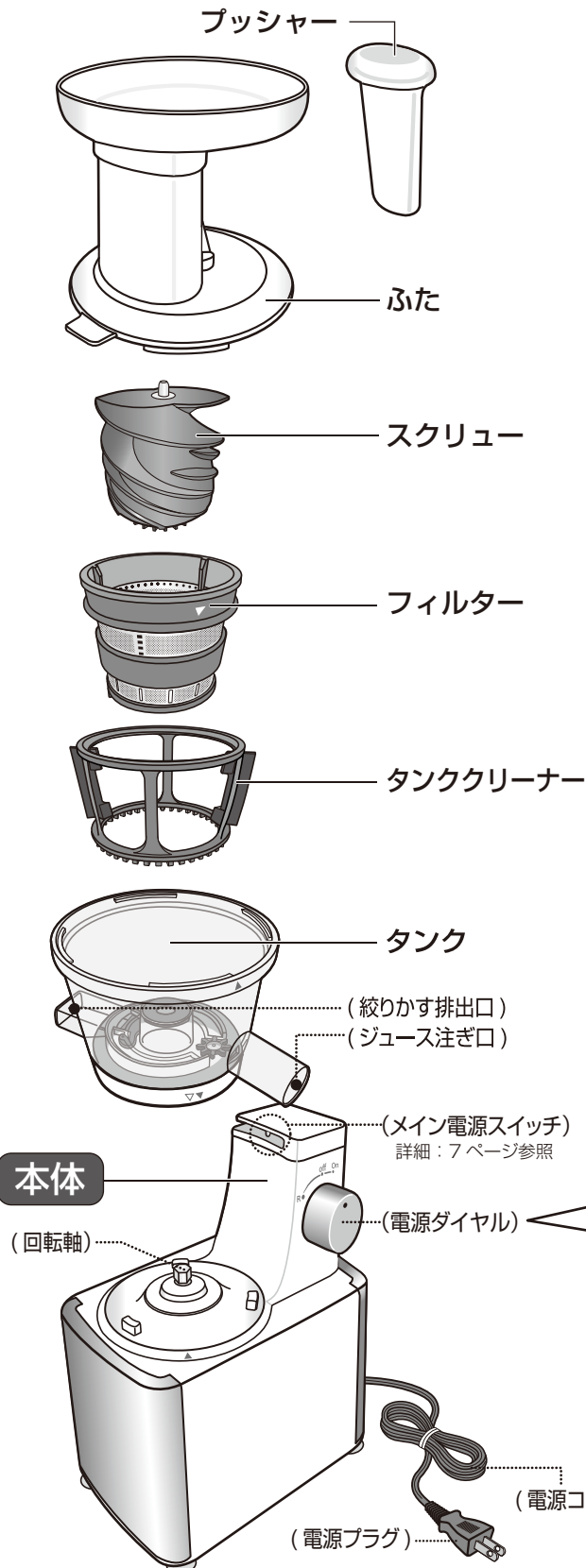
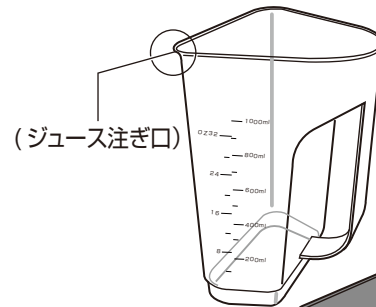
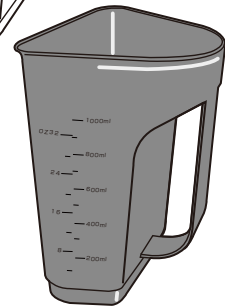
※連続使用する場合は、いったん 5 分程度停止させてください。
※固いにんじんや、水分が少ない水煮した大豆、食物繊維が非常に多いしょうがは、連続 20 分以上の運転をしないでください。

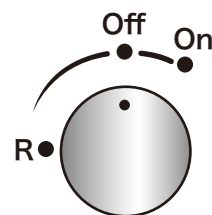
3 素材の栄養素を壊さない

低速圧縮絞りでじっくり絞るので、素材の持つ味や香りを大切にして、栄養価の減少を抑えたジュースを作ることができます。
又、繊維たっぷりの絞りかすも、お料理やお菓子に活用すれば、無駄なく全て使うことができます。

4 使いやすい

金属刃を使わないので、お手入れ時も安心。又、洗う部品もコンパクトなのでお手入れの時間も短縮できます。

各部のなまえ

電源ダイヤル (R/Off/On)

Off On R

On (スタート)

●運転を開始します。

Off (停止)

●運転を停止します。

R (逆転) ●回転が逆になります。食材が詰まった時などに使用します。

お願い R (逆転)の位置で指を離すと、ダイヤルは自動的にOff(停止) の 位置に戻りますが、故障の原因になりますので、操作をする際は、ダイヤルから指を離さずゆっくり Off(停止) の位置まで戻してください。

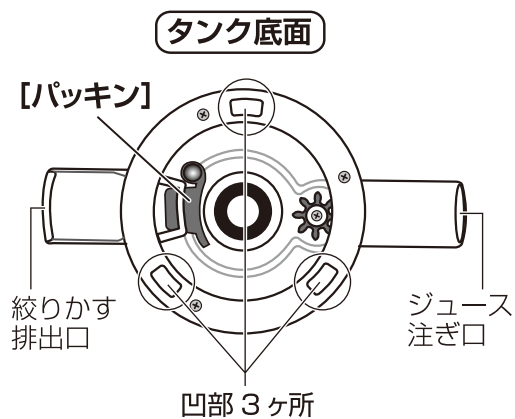
⚠ 注意 **電源コードは束ねたまま使用しない**
コードが熱くなり、故障の原因になります。

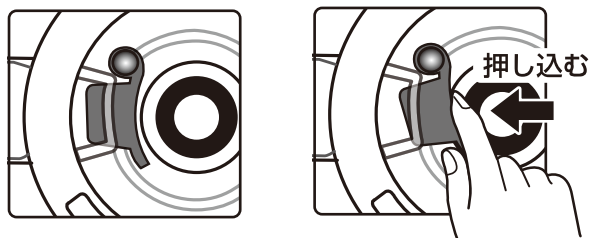
セットのしかた

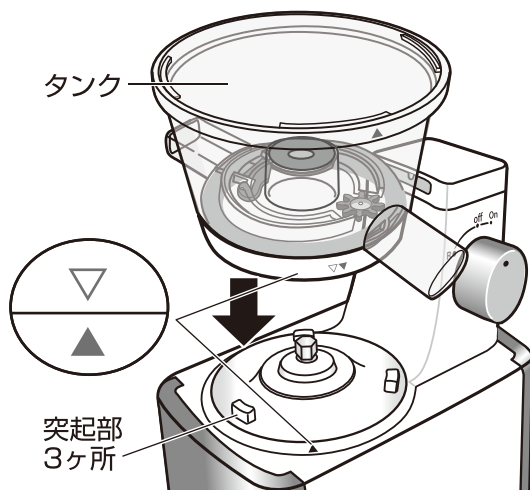
初めてご使用になる前に

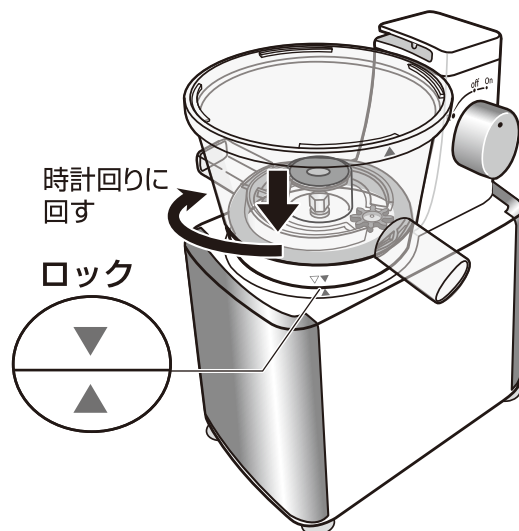
本体以外の部品と付属品を、水で薄めた台所用中性洗剤でよく洗浄してください。

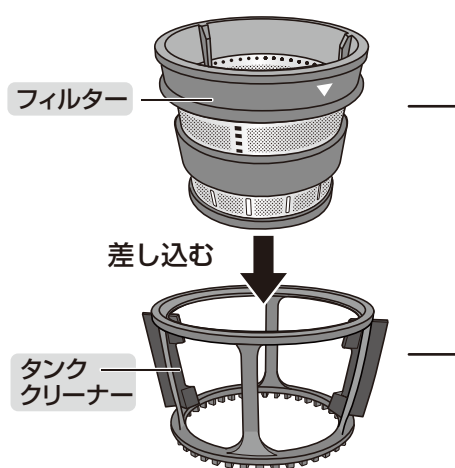
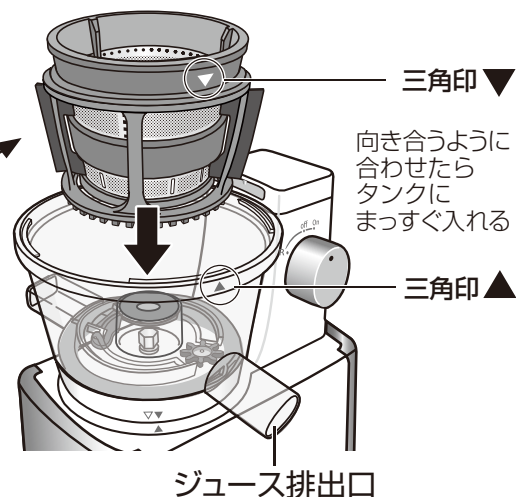
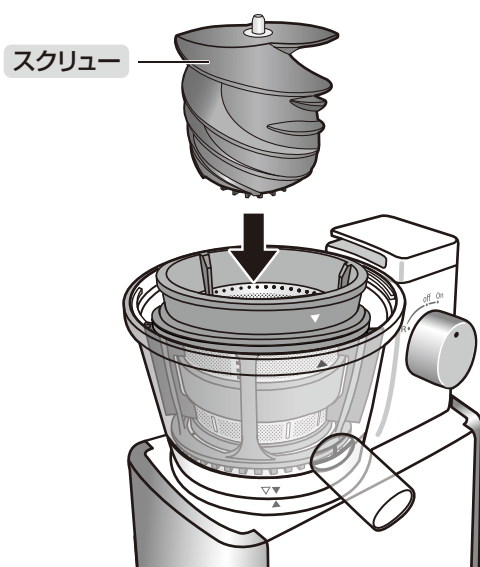
⚠ 注意	電源ダイヤルを「Off」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いて、安定した水平な場所でセットしてください。

1 タンク底面のパッキンが、確実にはまっているか確認する

タンク底面のパッキンについて

- **使用する時は必ずパッキンを確認してください。**
  パッキンが正しくはまっていないとジュースが漏れる恐れがあります。
- **パッキンが外れている時は、指で押し込んで確実にはめてください。**

2 タンク底面の3ヶ所の凹部と、本体の3ヶ所の突起部を合わせてセットする

※ジュース注ぎ口を本体正面に向けてセットするとタンク下部の「ロック解除 ▽ 」の印と本体の三角印▲が向き合います。

3 セットしたら、タンクを時計回りに回して本体に固定(ロック)する

※タンクの「ロック ▼ 」の印と、本体の三角印▲ が向き合います。

4 フィルターをタンククリーナーに差し込む

※フィルターはどの方向からでも、
タンククリーナーに差し込めます。

5 フィルターの三角印▼をタンクの「ジュース排出口」側の三角印▲に合わせたら、まっすぐタンクに差し込んでセットする

6 スクリューをフィルターに差し込みタンク中央に出ている本体の回転軸に、水平にはめ込む

⚠注意

スクリューとフィルターのすき間で、指をはさまないように注意しながらスクリューを回転軸に差し込み、上から指先で水平になるように押し込んでください。

※スクリューの上部がフィルターの縁より高くならないように、確実に押し込んでください。

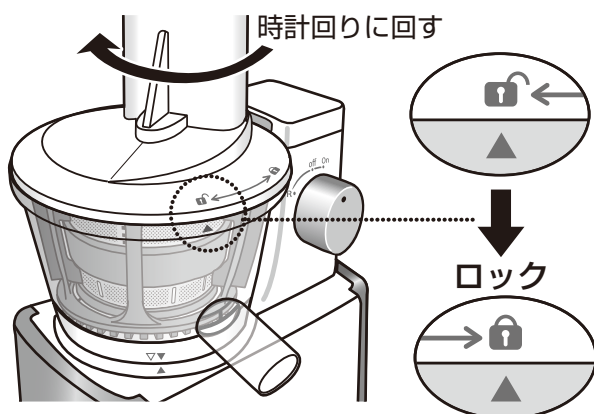
しっかり押し込む

●はめ込みが不十分ですと、ふたが閉まりません。

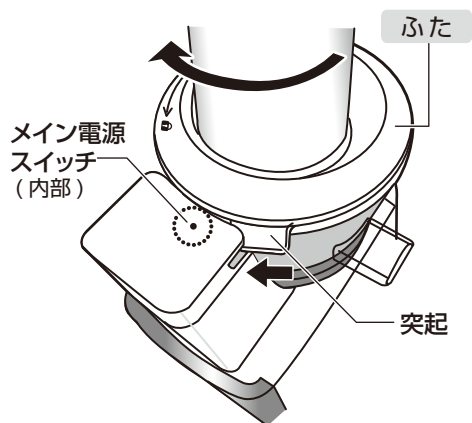
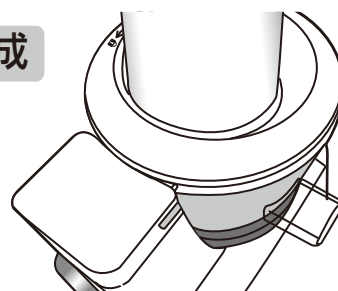
7 タンクにふたをセットする

①タンク上部の三角印▲と、ふたの「ロック解除 🔓」の印が向き合うように、タンクにふたをセットします。

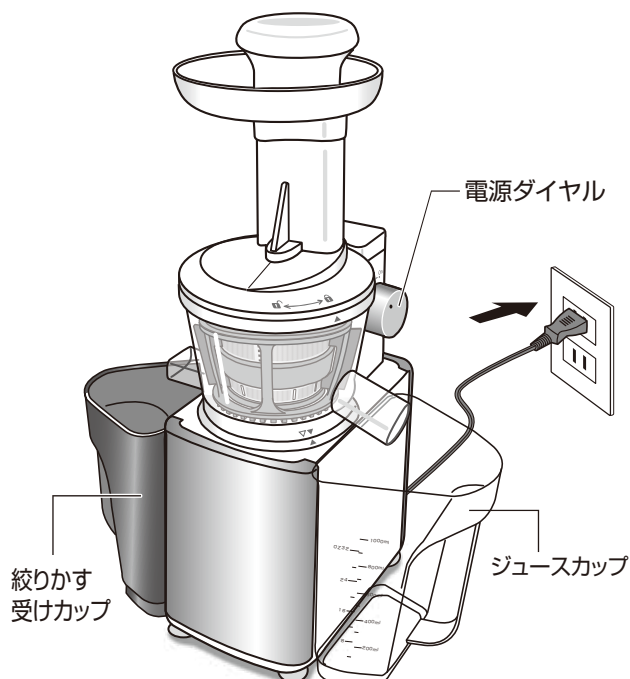
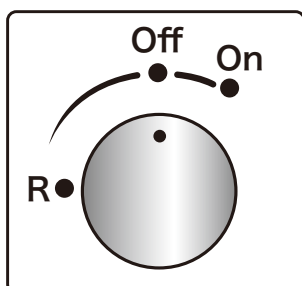
②ふたの「ロック 🔒 」の印がタンクの三角印▲に向き合う所まで、ふたを時計回りに回してロックします。

※タンクとふたの裏のそれぞれ4ヶ所のツメが、かみ合ってロックされます。

注意

ふた取付部にある突起が、本体の「メイン電源スイッチ」のあるすき間に確実に差し込まれることで電源が入るようになります。差し込みが完全でない場合、電源ダイヤルを「On」にしても電源が入らず作動しません。

左図の作業を行うことでふたの突起が「メイン電源スイッチ」のあるすき間に確実に差し込まれます。

※お手入れなどで分解する時は、セットの方法と逆の手順でおこなってください。

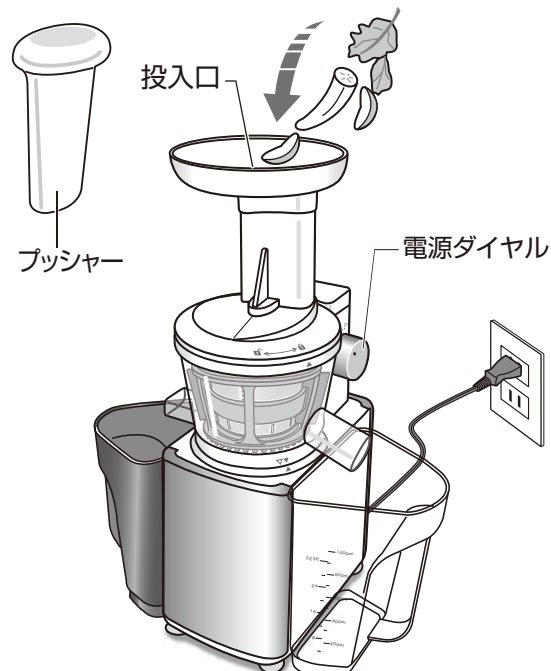
作業準備

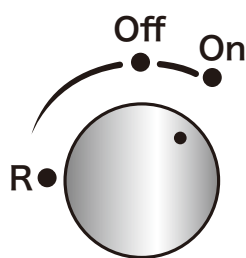
- 本体に各部品をセットする
- ジュース注ぎ口と絞りかす排出口に付属のカップを置く
- 電源ダイヤル「Off」を確認して、電源プラグをコンセントに差し込む

ジュースを絞る

1 プッシャーを抜き、食材を少しずつ投入口に入れる

※プッシャーは葉菜類などスムーズに投入しにくい食材をスクリューに落とし込むためにお使いください。
多くの食材を一度に押し込むためのものではありません。

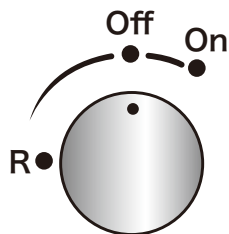
食材が途中で詰まったり、空回りしている時は、電源ダイヤルを2～3回「R(逆転)」の方向に回して、詰まった食材を徐々に上に押し戻してください。

※ R (逆転) の位置で指を離すと、ダイヤルは自動的に Off(停止) の 位置に戻りますが、故障の原因になりますので、操作をする際は、ダイヤルから指を離さずゆっくり Off(停止) の位置まで戻してください。

2 電源ダイヤルを「On」に合わせる

お願い	ダイヤルを「ON」以上に回さないように注意して回してください。「ON」以上に回してしまいますと、「安全装置」が働いて運転が停止する恐れがあります。

内部のスクリューが食材をゆっくり取り込み、ジュースと絞りかすがそれぞれ出てきます。
食材を追加する時は、少しずつゆっくり投入してください。
(多くの食材を一度に押し込むと詰まりの原因になります)
食材の鮮度や収穫時期によって、出てくるジュースの量は変わります。 絞りかす排出口の奥で絞りかすが出にくくなってきた時は、電源スイッチを「Off」にした後、付属の掃除用ブラシなどでかき出してください。

⚠ 注意

- ●定格時間の 30 分を超える連続運転はしないでください。モーターが加熱してモーターの保護装置がはたらき、自動的に運転が停止します。
- ●運転が停止した時は、再運転ができるまでふたを開閉しないでください。
  また、投入した食材が全て排出されるまでは、ふたを開けないでください。
- ●続けてする場合は、12 ページの「運転途中で停止した、電源が切れた」を参照して、しばらく (15 分程) 待ってから使用してください。

3 ジュースを絞り終えたら
電源ダイヤルを「Off」に戻して
停止させる

4 ジュースをグラスに注ぐ。

●ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜き、セット方法と逆の手順で本体から部品を外し、分解して清掃をしてください。(10 ページ参照)

知っておいてください

組み合わせジュースを絞る時

食材を少しずつ交互に投入すると、ジュースに混ざる絞りかすの量を少なくすることができます。

にんじんなど、繊維の多い食材を絞る時

絞りかすがジュースに混じることがあります。気になる場合は、こしてからお召し上がりになることをおすすめします。

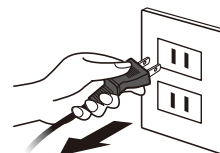
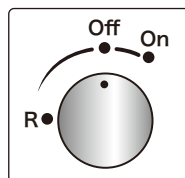
排出される絞りかすの量が少ない時 (小松菜、キャベツ、パイナップルなど)

ジュースの量400mLを目安にお手入れしていただくことをおすすめします。
※タンク内に絞りかすが詰まって、ふたが開かなくなるおそれがあります。

絞りかすが詰まってタンクにジュースが溜まってしまった時

①ふたを外します。
②スクリュー・フィルター・タンククリーナーをセットした状態のまま、タンクのロックを解除 (反時計回りにタンクを回す)して、タンクを本体から外します。
※スクリューをタンクから外すと、タンク内のジュースが回転軸部分から漏れるため、必ずスクリューを付けた状態でタンクを外してください。
③タンク内のジュースは、ざるなどでこしてお召し上がりいただけます。

お手入れのしかた

■ **必ず電源ダイヤルを「Off」の状態にして、コンセントから電源プラグを抜いておこなう**

注意

本体は、 水をかけたり、 水に浸けたり丸洗いは、 絶対にしない
●内部に水が入り、故障の原因になります。

ベンジン・シンナー・アルコール・粉末クレンザー・漂白剤・オーブンクリーナー 化学ぞうきん・酸性･アルカリ性洗剤・スプレー式洗剤・金属たわし・硬めのスポンジなどは使用しない
●変色や変形の原因になります。

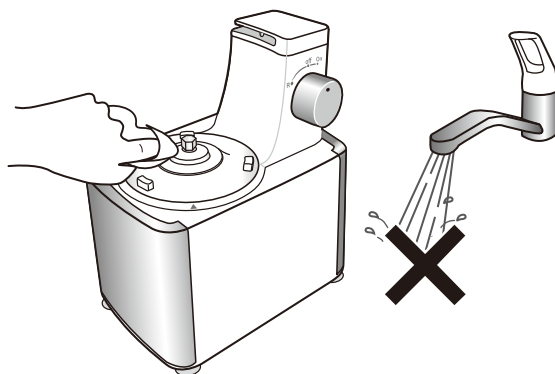
使用ごとに、必ず分解して掃除をする

●部品の分解のしかたは、5～7ページの「セットのしかた」の逆の手順でおこなってください。なお、タンク内にジュースが残っている時は、スクリュー・フィルター・タンククリーナーをセットした状態のまま、タンクのロックを解除 (反時計回りにタンクを回す)して、タンクを本体から外してください。

※スクリューをタンクから外すと、タンク内のジュースが回転軸部分から漏れるため、必ずスクリューを付けた状態でタンクを外してください。

本　体

●**水で濡らして固く絞った布で本体の汚れを拭き取る**

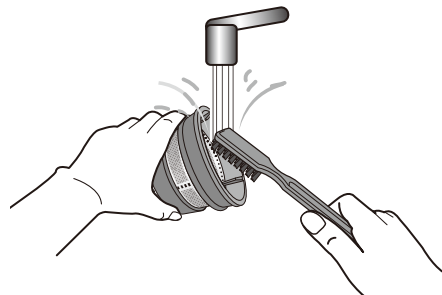
※回転軸、電源ダイヤルにスプレー式の洗剤をかけたり、水分を多く含んだ布で拭かないでください。洗剤や水分が浸透して、故障の原因になります。

部品、付属品

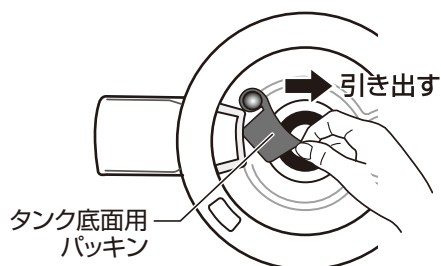
●**傷が付かないように柔らかいスポンジと台所用中性洗剤を使って、45℃以下のお湯か水で洗い、十分乾燥させる**

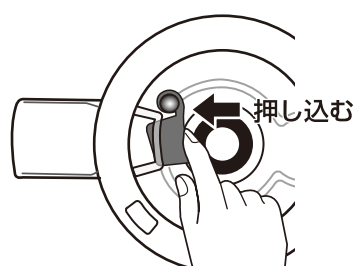
注意

●**45℃以上のお湯や食器洗い乾燥機 食器乾燥機は使用しない**
熱で変形する恐れがあります。

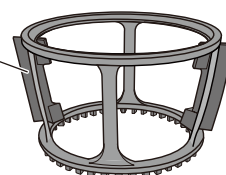
●**各部品は、食材の色素によって変色することがあります。使用後は早めにお手入れすると、取れやすくなります。**

●**フィルターは、付属の掃除用ブラシを使い、流水で洗います。**

タンク底面用パッキンについて

●絞りかす排出口を洗う時は、タンク底面のパッキンを引き出してください。

●洗い終わったら、引き出したパッキンを指で押し込んで、絞りかす排出口に確実に取り付けてください。

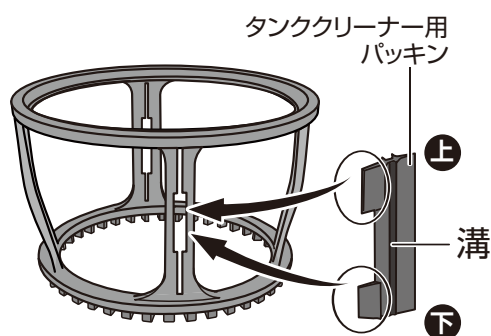
パッキンが正しくはまっていないとジュースが漏れる恐れがあります。

電源プラグ

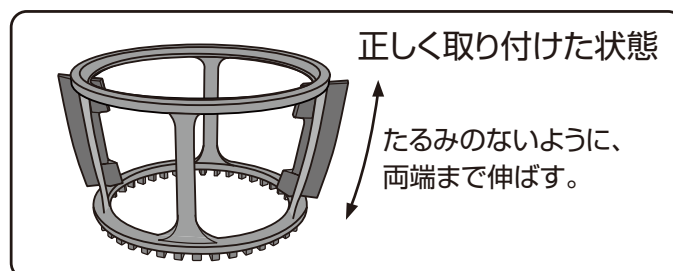
●ゴミやほこりは、定期的に乾いた布で拭き取る

タンククリーナー用のパッキンについて

注意

タンククリーナーからパッキンを外さないでください。

※正しく取り付けられていない状態で使用すると故障の原因になります。

万一、タンククリーナーのパッキンが外れてしまった場合の取り付け方法

パッキンの上下の部分 (丸で囲んだ) を片方ずつ、タンククリーナーのすき間の中央から差し込み、パッキンの溝に合わせて上下にたるみのないように、両端まで伸ばします。

※パッキンの差し込み部の長い方が上になります。上下を確認して取り付けてください。

故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。
それでもなお異常がある場合は事故防止のために使用を中止して頂き、お買上げの販売店に点検･修理を依頼してください。

⚠ 危険　お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんな時	お調べいただくこと／なおしかた
動かない	**●コンセントに電源プラグが正しく差し込まれていますか？** →コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。 **●本体に部品が正しくセットされていますか？** →正しくセットし直してください。又、ふたが正しく閉まっていないと電源ダイヤルを回しても動作しません。
ジュースが出ない	**●葉菜類など、食材によっては運転途中でジュースが出にくくなることがあります。** →電源ダイヤルを｢Off｣にして、｢R(逆転)｣側にダイヤルを数秒間回してください。もう一度、電源ダイヤルを｢Off｣にした後、｢On｣に回してしてください。 **● 固い種のある食材を入れていませんか？** →電源ダイヤルを、次のように操作してください。 ｢Off｣→｢R｣で数秒間運転→｢Off｣→｢On｣。 それでも正常に動かない場合は、電源ダイヤルを｢Off｣にした後、コンセントから電源プラグを抜きます。 タンクを本体から外し、安定したところでスクリューを抜き、詰まったものを取り除いてください。
運転途中で停止した、電源が切れた	**● ふたは閉まっていますか？** →電源ダイヤルを｢Off｣にして、ふたを閉め直してから、電源ダイヤルを｢On｣に回してください。 **● 食材を多めに入れていませんか？** →食材を詰めすぎるとモーターの保護装置がはたらき、自動的に停止します。停止した場合は、次の操作をおこなってください。 ① 電源ダイヤルを｢Off｣にする。 ② コンセントから電源プラグを抜く。 ③ しばらく(15 分程)待ってから、コンセントに電源プラグを差し込み、電源ダイヤルを｢On｣にする。 ⑤再運転ができるまでふたは開けないでください。 ⑥投入した食材が、全て排出されるまでは、ふたは開けないでください。
タンク底面と本体のすき間からジュースが漏れる	**● タンク底面のパッキンが､きちんとはめ込まれていますか?** →5 ページ [1] を参照してください。
絞りかすに水分が多い	**●フィルターが詰まっていませんか?** →10 ページを参照してフィルターの掃除をおこなってください。
ふたが開かない	**● タンク内に食材や絞りかすがたまると､ふたが開かなくなることがあります。** →電源ダイヤルを｢R(逆転)｣に回して30秒程度運転後、｢Off｣にしてふたを開けてください。お手入れ後、ジュースを絞ってください。

食材について

注意

- にんじんやパイナップル、葉菜類など、繊維が固いものや多いものは小さく、トマトやみかんのように水分が多くやわらかい食材は投入口に入る大きさに切ります。
- 一度に大量の食材を入れないでください。詰まって止まることがあります。

このような食材は使えません。故障の原因になりますので、絶対に投入しないでください。
◎氷 ◎乾燥大豆などの豆類 ◎桃などの種 ◎柿(種を完全に取り除くことができない恐れがあります)

主な食材の下ごしらえについて

新鮮な食材を選んで、よく洗い、ゆっくり少しずつ投入します。

■ バナナ、アボカド、パイナップル、キウイなど皮をむいて食べるもの
・皮をむいてください。
※バナナやアボカドは、同量の牛乳と交互に投入します。(牛乳を加えないとうまく絞れません)

■ みかん、オレンジなどのかんきつ類
・外皮はむき、種や薄皮は付いた状態で投入できます。

■ りんご・梨
・芯を取り、くし形にします。皮や種の付いた状態で投入できます。
※りんごなど褐変しやすい果物はジュースにした後、時間の経過とともに茶色くなります。

■ ぶどう
・一粒ずつ房から外します。皮や種は付いた状態で投入できます。

■ 桃、マンゴー、びわなど大きく固い種があるもの
・種は取り除き、皮はむかずにそのまま投入できます。(口当たりを良くする場合は、皮をむく)

■ スイカ、メロン
・皮をむき投入口に入る大きさに切る。種やワタの付いた状態で投入できます。

■ パイナップル、とうもろこしなど固い芯のあるもの
・芯を取り除いてください。

■ にんじん、大根、しょうがなど、皮も食べられる野菜（口当たりを良くする場合は、皮をむく）
・皮をむかずにそのまま投入できます。ただし繊維が多いため、小さく切ってください。

■ 小松菜、ほうれん草、キャベツ、ケールなど繊維質の多いもの
・小さく切ってください。(1cm長さや、1cm角に切る)

■ 水煮大豆 (乾燥した物(食材)は使えません)
・水や牛乳と一緒に投入します。(水分が少ないため、一緒に投入しないとうまくジュースになりません)

食材投入のヒント

◎ 小松菜やほうれん草のような葉と茎のある野菜は葉と茎に分け、葉の部分から投入すると繊維が絡まりにくくなります。りんごなど水分の多い食材と合わせて絞る場合は、食材を交互に投入してください。

◎ 小松菜やキャベツなどの葉菜類は、スクリューとフィルターの隙間に入り込み、うまく絞れない場合があります。その場合は電源ダイヤルを次のように操作してください。
「Off」→「R(逆転)」で数秒間運転 →「Off」→「On」

◎ 食材を投入した際、果汁などが投入口から飛び散ることがありますのでご注意ください。

保管のしかた

●ほこりを落とし、汚れをしっかり拭き取り、袋などに入れて保管してください。
　又、それぞれの部品や付属品は分散しないように、一ヶ所にまとめて保管してください。
●振動のある場所や冷暖房機のそばは避けてください。
●直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
●子供や幼児の手の届かない所で保管してください。

廃棄のしかた

●お住まいの各自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

仕　様

定格電圧	：	AC100V
定格周波数	：	50/60Hz
定格消費電力	：	210W
定格時間	：	30分
回転数	：	約60回転(毎分)
安全装置	：	メイン電源スイッチ、異常過熱防止サーモスタット、電流ヒューズ
種類	：	ジューサー
本体サイズ	：	約21(幅) x 20(奥行) x 47.5(高さ) cm
質量	：	約5.2kg (付属品含む)／本体重量　約3.5kg
電源コードの長さ	：	約120cm
材質	：	PC・ABS・PP・POM樹脂、ステンレス、シリコン
付属品	：	ジュースカップ、 絞りかす受けカップ、掃除用ブラシ
生産国	：	中国

カスタマーサポートセンター
TEL : 03-5365-3131

受付時間　10：00~17：00（土･日･祝日を除く）

※お問い合わせの際には、製品名･品番をご連絡ください。

SIZE：140x90mm

保証書

本書は、本書記載内容（無料修理規定に基づく）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日より下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品　名	スロージューサー	品　番	EB-RM0210
※ お買い上げ日	年　月　日	保証期間	本体お買い上げ日より1年
お客様	お名前		
	ご住所　〒　－		
	電話　（　）		
販売店	住所・店名		
	電話　（　）		

ご販売店へ　※印欄は必ずご記入してお渡しください。（販売店様印がない場合は領収書等を貼ってください）

保証規約

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店までお預けください。
2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3.ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4.贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼ができない場合は、弊社までお問い合わせください。
5.保証期間内でも次の場合には有料となります。
　①使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障や損傷。
　②お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
　③火災、地震、水害、落雷その他天災地変や異常電圧による故障及び損傷。
　④一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
　⑤本書の提示がない場合。
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
6.保証書は日本国内においてのみ有効です。
7.本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間･条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店及び弊社へお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくはお買い上げの販売店又は弊社までお問い合わせください。
※この商品のスペアパーツをお客様にお届けできる期間は、製造終了後3年間までです。
（流通在庫の関係で期間内にお届けできない場合があります）。

株式会社　丸隆
〒 151-0073　東京都渋谷区笹塚1-62-3
TEL 03-5365-3131　FAX 03-5365-3883

お問い合わせの際には、製品名･品番をご連絡ください。
受付時間：10：00～17：00（土･日･祝日を除く）

ROYAL-B195 スロージューサー　銘版・注意シール

本体銘版・注意シール
SIZE：60x75xR2mm

品名：スロージューサー
品番：EB-RM0210

定格電圧	：	AC100V
定格周波数	：	50/60Hz
定格消費電力	：	210W
電流ヒューズ	：	6.3A
種類	：	ジューサー
定格時間	：	30分

株式会社　丸隆

MADE IN CHINA

警告・注意
- ●運転中にふたを開けたり、投入口や排出口に指や異物を入れない
- ●使用後は電源ダイヤルを [Off] にする
- ●ふたやタンクを持って本品を移動させない
- ●濡れた手で電源プラグや電源ダイヤルを触らない

使用中に食材が詰まって回転が停止した時は

電源ダイヤルを2〜3回「R(逆転)」の方向に回して、詰まった食材を徐々に上に押し戻す

使用中に回転が停止し、電源が切れた時は

電源ダイヤルを [Off] にし、しばらく(15分程)待ってから電源ダイヤルを [On] にする

販売元　株式会社イーバランス